



【回答】（回答日：2020年10月15日）

（回答者：教育推進・学生支援部、情報環境機構）

・ KULASIS PandA について

貴重なご意見をありがとうございます。

現時点で授業についての連絡手段が複数であることによって学生の皆さんにはご不便をおかけしています。緊急事態の中で教員にオンラインでの授業を準備・実施していただくことを最優先にしておりましたが、頂いた意見等踏まえ改善に努めてゆきます。

Zoom については、PandA のコースサイト経由でご利用いただくことを推奨しております。ただし、KULASIS から PandA への（仮）履修簿の連携は前日の KULASIS での登録情報を夜間に PandA に反映させています。このため、履修が確定しない学期当初のオンライン授業では当日、履修登録した学生には PandA や PandA 経由の Zoom 利用ができません。

安全のため教員には KULASIS からの連絡を併用していただくことなどを行っていただいております。

・ KULASIS について

貴重なご意見をありがとうございます。

KULASIS ユーザーインターフェースについて、ご不便をお掛けしており申し訳ありません。順次改修候補として検討を進めさせていただきます。

②の文字サイズについては、PC ブラウザでも表示倍率の拡大が可能かと思っておりますので、お試しください（例：InternetExplorer の場合 右上の歯車マーク＞拡大＞任意の倍率へ）。

③の後期時間割は KULASIS で履修登録を行っている部局の場合、後期履修登録の確定日（10/21 17:00）より表示されます。

④の「New」マークは3日間表示されます。

・ PandA について

貴重なご意見をありがとうございます。

本年度はオンライン授業が大幅に増加したため PandA 内で科目情報が見つけにくくなっており、ご不便をおかけしております。

PandA は学生のみならず教員も利用しています。教員の多くは同一科目を複数担当しており、過去の授業の情報を利用する事もあり、曜日・時限・年度の情報が欠かせません。学生と教員の間で表示名が異なると、問題発生時に原因を特定することが難しくなります。

また、再履修などで似た名前の授業を履修している際にも、年度情報が必要となりますので、これらの情報が表示されることについてはご理解いただけますようお願いいたします。

PandA はオープンソースの学習支援システム Sakai を京都大学でカスタマイズして提供しており、現在、京大内の開発チームでは PandA のバージョンアップに向け作業中です。

今回いただきましたご要望については継続的な検討課題とさせていただきます。